

相馬市政3年の実績について

代表質問



政友自民クラブ

櫻井 潤一郎 議員



質問…財政は健全化しているのか伺います。

答弁…財政調整基金及び一般会計に属する基金の積み増しを図ることができ、その結果、物価高騰などにより予算規模が拡大する状況下においても、必要な事業に重点的に財源を配分し、市民の生活を守るための予算を編成することができたものと考えています。また、経常収支比

率は物価高の影響により上昇傾向が続いていますが、将来負担比率や市債残高などのその他の財政指標は改善傾向となっております。これらの状況により、本市の財政状況はおおむね改善傾向にあると考えていますが、令和5年11月に策定した中期財政計画に掲げた各種財政指標の目標値には達していない状況であり、私の考える財政健全化につ

いては、道半ばの状況です。
質問…市民の生命を守る福祉行政の取組状況について伺います。
答弁…県警察の活動を支える防犯カメラの設置等、地域の防犯力をアップし、幹線道路への防犯カメラの設置を継続的に行うなど、引き続き安全安心な市民生活を確保するための取組を推進していきます。

質問…子育て支援、教育力の向上はどの程度図られたのか伺います。

答弁…校舎や屋内運動場トイレの洋式化や特別教室への空調設備の設置など、引き続き教育環境をはじめとした未来を担う子供たちの環境整備を充実する取組を進めます。

質問…本市全体の盛り上がりについて伺います。

答弁…令和2年度の3倍以上の3億円に本年度のふるさと納税寄附受入額が大幅に増加して、これまでの取組の成果が表れ始めたものと考えています。

質問…地域の特産や観光資源を生かした新たな取組について伺います。

答弁…歴史と観光シンポジウムにおいて史跡ウォークを実施するなどの取組と、市ふるさと大

使の館野雄二氏の協力により、地場産品を用いたレシピ開発に取り組むこととしています。

質問…残り1年の市政運営に対する意気込みを伺います。

答弁…野球はツアーアウトからと言われる9回のツアーアウトからでも諦めないで、しっかりと自分の公約に掲げたものを実現していくようこの1年間も努力をしていきたいと決意をしています。